

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	119	学校名	仙台市立栗生小学校	校長名	宮崎 佳子
------	-----	-----	-----------	-----	-------

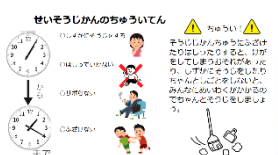


1 取組のタイトル, テーマ

- ・環境美化委員会「環境を美しくしよう」
- ・環境緑化委員会「自然や生き物を大切にしてみんながほっこりできるような心地良い学校」

2 取組の紹介

- ・環境美化委員会では、ごみの分別や環境美化を呼びかけるポスターを作成して掲示したり、清掃についてスライドを作成して各クラスに行って発表したりしました。清掃ロッカー等が整理整頓されているか、ごみの分別ができているか点検しました。また、校舎の清掃や落ち葉掃きなど、普段の清掃では手が届かない場所を考えて重点的に清掃しました。



- ・環境緑化委員会では、草むしりや水やりといった花壇の世話、畑の整備を行い、種から苗を育てて、畑に植え替える活動などを行いました。その植物を理科の学習で観察することもありました。また、校庭や「くりりん」に生えている様々な草花を摘み、手洗い場などに花を飾りました。そのカップを「マイガーデン」と呼んで、思い思いの草花を生けたので、児童の個性あふれるものになりました。



- ・本校には敷地内にビオトープ「くりりん」があります。100種類以上の樹木が植えられ、小川や池には水生生物が生息しています。児童が休み時間に遊んだり、図工で写生をしたり、生活科、総合的な学習の時間に観察したりするなど、学習に取り入れています。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

- ・環境緑化委員会の児童は、いつも自主的に活動していました。校舎の身近な場所に草花を飾ることで、児童の心が豊かになり、季節を感じながら自然に親しみを持つ児童が増えました。
- ・環境美化委員会の活動によって、生活環境を整えることの良さに気付き、友達と協力して清掃しようとする意欲が高まっています。
- ・ビオトープ「くりりん」では、多様な生き物を季節に応じて観察することができるので、生き物と関わる喜びを感じ、命を大切にしようとする態度が育ってきています。